三重県聴覚障害者支援センター

[毎月5日発行]

2018年9月号

みえセンター便り

No.70

今年の夏は次から次へと災害に見まわれました。「備えあれば憂いなし」では補えないほどの被害にどうしてよいのかわからなくなります。いつ起こってもおかしくない状況の中、自分にできることをする! そんな心持ちで助けあいたいです。

■2018 センターまつりの内容が決定しました!

今年のセンターまつりは、10月8日(月・祝)に三重県社会福祉会館3F講堂にて開催します! 「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」が施行されたということもあり、『聴覚障害者に関する映画』『聴覚障害者のスポーツ活動』をテーマにしました。また、毎年好評の体験教室や関係団体の紹介、展示もあります。ぜひご参加ください!

■第7回センターまつり

日 時:平成30年10月8日(月•祝)10:00~15:00

※ 9:30~ 入場開始

場 所:三重県社会福祉会館 3 F 講堂 (三重県津市桜橋 2 丁目 131)

内 容:●映画上映『エール!』 10:30~12:00

●講演 和田和代さん 13:00~14:00

『聴覚障害者のオリンピック「デフリンピック」』

●体験教室『ボッチャ体験』 14:00~15:00

●常設展示『デフリンピック 啓発パネル』

ぜひ、お楽しみに!ご参加をお待ちしています!

●映画『エール!』って?



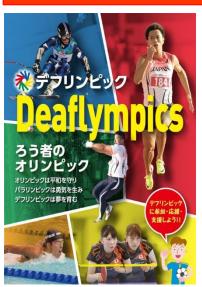
□利用時間 午前8時30分~午後5時

聴覚障害を持つ家族の中で生まれ育った健聴者の少女が、歌手になる夢を家族に理解してもらおうと奮闘する姿を描いたフランスのヒューマンドラマ。

フランスの田舎町に 暮らすベリエ家は、高 校生の長女ポーラ以外 の全員が聴覚障害者だったが、「家族はひと つ」を合い言葉に明る く幸せな毎日だった。

ある日、ポーラは音楽教師からパリの音楽学校への進学を勧められる。しかしポーラの歌声を聴くことのできない家族は、彼女の才能を信じることができない。家族から猛反対を受けたポーラは進学を諦めようとするが……。

●『デフリンピック』って?



身体障害者のオ リンピックである 「パラリンピック」 は皆さまはもちろ んご存じと思いま す。

しかし、聴覚障 害者のオリンピッ クといわれる「デ フリンピック」は まだまだ知られて いません。

デフリンピック への出場は、聴覚

障害者アスリートにとって最大の誇りです。

障害当事者であるろう者自身が運営するろう 者のための国際的な競技会であり、参加者が国 際手話によるコミュニケーションで親睦を深め られるところに大きな特徴があります。

三 重 県 聴 覚 障 害 者 支 援 セ ン タ -

三重 聴覚 🔱



〒514-0003 三重県津市桜橋 2 丁目 131 三重県社会福祉会館 5 階 FAX (059) 223−3301 ∕ TEL (059) 223−3302 http://www.deaf-mie-center.com/ e-mail: deaf.mie-center@vivid.ocn.ne.jp

□休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

ELECTOR NEWS

........................

今年の夏は猛暑を超えた酷暑でしたが、北海道の大雪山系黒岳では8月17日に初冠雪が観測されたそうです。ここも朝晩はやや寒くなりました。今年の秋は早そうですね!

さて、今回は北海道を舞台とした映画を紹介します。

「借りたいけど、なかなかセンターに行くヒマがない〜」とお嘆きのアナタ、大丈夫です。郵送で貸出や返却ができるんです。詳しくは当センターホームページで!



■今回のイチオシ作品 『北のカナリアたち』



『告白』の原作者である湊かなえの小説「往復書簡」の一編「二十年後の宿題」を、日本を代表する女優・吉永小百合を主演に『大鹿村騒動記』の阪本順治監督が映画化したヒューマン・サスペンス。

日本最北の島・礼文島と利尻島で小学校教師をしてい た川島はるは、ある事件で夫を失ってしまう。

それをきっかけに島を出てから 20 年後、東京の図書館で働いていた彼女のもとに、はるの教え子のひとりが起こした事件を追う刑事が訪れた。

それをきっかけとなり、はるはかつての生徒たちに会う旅へ出る。再会を果たした恩師を前に、生徒たちはそれぞれの思いを口にし、現在と過去が交錯しながら事件や 20 年前の悲劇が明らかになっていく。

■センター登録団体等の行事のお知らせです! (三重県聴覚障害者協会)

■ 『手話言語の国際デー記念イベントをアイドラゴン4で観よう!』

2017年12月に国連総会において、9月23日を「手話言語の国際デー(International Day of SignLanguages)」とすることが決議されました。

制定後初となる今年9月23日、世界ろう連盟アジア地域事務局は、アジア各国のろう者や在日大使館関係者と一緒に「手話言語の国際デー」を記念するイベントを、日本財団との共催により実施します。

その様子はアイドラゴン4を通じて全国へ中継されます。歴史的な一日をみなさんと一緒に観ましょう!



■日 時:9月23日(日)13:00~17:00(入場:12:30~)

■会 場:三重県聴覚障害者支援センター

(津市桜橋 2 丁目 131 三重県社会福祉会館 5F)

■内 容:東京で行われる国際デー記念イベントの様子をアイドラゴン4で観ます。

■参加費:無料(自由参加です。お気軽にお越しください) ■問合せ先:一般社団法人三重県聴覚障害者協会 事務局

TEL/059 (229) 8540 FAX/059 (223) 4330